

令和元年度 文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」
＜名古屋大学男女共同参画センター主催＞

英語論文執筆研修

本学の女性研究者を対象とした研究力強化セミナーの一環として、「英語論文執筆研修」を東山、鶴舞、大幸の各キャンパスで以下のとおり開催します。ぜひご参加ください。

※研修は各キャンパスで2回に亘って実施します。できる限り、第1回、第2回の両方にご出席ください。

◆ 大幸キャンパス

場 所：本館2階 第5講義室

日 時：第1回 2020年1月16日（木） 15時00分～17時00分（2時間）
第2回 2020年1月30日（木） 15時00分～17時00分（2時間）

◆ 東山キャンパス

場 所：理農館SA329号室

日 時：第1回 2020年2月18日（火） 11時30分～13時30分（2時間）
第2回 2020年2月25日（火） 11時30分～13時30分（2時間）

◆ 鶴舞キャンパス

場 所：基礎研究棟会議室2（生協印刷部隣）

日 時：第1回 2020年2月18日（火） 15時00分～17時00分（2時間）
第2回 2020年2月25日（火） 15時00分～17時00分（2時間）

対象者：本学に所属する女性研究者を優先しますが、男性研究者、女性大学院生、男性大学院生にも参加いただけます。

定 員：各キャンパスで40名ほど（先着順、定員になり次第締め切ります）

講 師：David Kipker 氏（カクタス・コミュニケーションズ株式会社）

第一言語が英語ではない研究者が、より多くの読者や聴衆を獲得するためのサポートを得意とする。リーディング、ライティング、医学英語の講師として東邦大学 医学部で14年間、東京大学・慶応大学でも教鞭を執る。

BELS認定校正者、Journal of Epidemiology元言語エディター。

研修内容：

■ サイエンスライティングの基礎

英語での自身の研究発表を更に学びたい研究者に堅固な基礎を提供します。日本人がよく間違えやすい文法や句読点などの英語表現の基礎と、必ず覚えておくべきサイエンス界における出版理論について学びます。

■ 研究論文の執筆と修正のコツ

論文執筆および修正の実践編です。研究論文を書く際の原則について解説を聞いた後、実際に研究論文の具体例を見ながら自身で修正するコツを学ぶ実践的なセミナーです。また、アカデミックライティングで適切な表現を見つけるためのGoogle Scholarの使用法について解説します。

■ 効果的なカバーレター執筆と査読対策

論文の投稿プロセスはカバーレター無しでは完結しません。良いカバーレターは、研究のゴールと価値、連絡先、出版の志向を正確に記述することにより、掲載までのスピードをアップすることができます。また、査読者のコメントに効果的に回答するにはテクニックが必要です。自分の研究を誤解していたり、不条理に感じるコメントに配慮し対応する方法とコツを解説します。

申込方法：下記URL申込みフォームに必要事項を記入してください。

<https://forms.gle/ribCE2WfVMMm2czd3A>

申込締切：2019年12月6日（金）

お問い合わせ先：男女共同参画センター

kyodo-sankaku@adm.nagoya-u.ac.jp